



令和5年1月24日
庄内総合支庁

庄内の「食」を基軸とした交流拡大の取組みについて

庄内総合支庁では、「食」を起点とした人やモノの交流拡大に向けた情報発信や、「美食・美酒」と「多様な地域資源（精神文化、自然、温泉、山岳等）」を組み合わせたツーリズムの推進に取り組んでいます。

1 「食の都庄内」づくりの取組み（「食の都庄内」ブランド戦略会議）

「食材の価値・ブランドの更なる向上」、「料理人等の育成・定着」、「『食』を中心とした交流拡大」の3つの展開方策に基づき、多岐にわたる事業を実施しており、このうち、以下の事業により交流機会を創出

【交流機会の創出】

- ① 飲食店を巡るキャンペーンの実施（R4/10/1～12/25 プレゼント応募総数 410 件）
- ② 交流会の開催（R5/2/18 開催予定 定員 40 名）

「庄内産ワインと和食」をテーマに、「食の都庄内」サポーターや協力店が会食しながら食に対する理解を深める。

- ・「食の都庄内」親善大使とソムリエの対談、ワイナリー紹介、会食
- ・後日、YouTube にて交流会の内容等を発信（R5/3 月配信予定）



庄内産ワインと和食

2 「食の都庄内」ガストロノミーツーリズムの展開（庄内観光コンベンション協会）

ポストコロナの観光復活を図るため、「食の都庄内」の取組みの積み重ねと、地域資源を活かし、庄内の「食」が目的となる「食の都庄内」ガストロノミーツーリズムを展開

【人材育成】

- ① シンポジウムの開催（R4/10/13 83 名参加）
庄内地域のポテンシャルについて共通認識を持ち、「食」を目的とした観光地を目指す機運の醸成が図られた。
- ② ワークショップの開催（R4/11/9、16 延べ 40 名参加）
様々な業種の方々が率直な意見交換を行い、新たなモデルコースを検討した。

【観光誘客】

- ① テストマーケティングツアーの実施（R4/9/16～17 8 名参加）
旅行誌編集者、インフルエンサー、美容薬膳料理研究家などが参加し、WEB マガジン、YouTube チャンネル、SNS により食の都庄内の魅力を発信した。
- ② ガイドブックの製作（R5/2 月発行予定）
「『食の都庄内』を旅する」をテーマに、ナビゲーターのおすすめのコースと、飲食店の料理人へのインタビュー記事で構成する。ツアー参加者のガイドブックや、旅行エージェントへの商品造成セールスの宣伝資料として活用していく。



酒田フレンチ